

2020年3月31日

各位

株式会社 北海道銀行
北海道ベンチャーキャピタル 株式会社

**世界初の光技術と検査技術を融合した代謝計測方法を開発したベンチャー企業
メディカルフォトニクス株式会社に総額約7,000万円の投融資を実施**

北海道銀行（頭取 笹原 晶博）と北海道ベンチャーキャピタル（代表取締役 浦田 祥範）は、2020年3月31日付でメディカルフォトニクス株式会社（本社：札幌市 代表取締役 飯永 一也）に、北海道銀行からの融資に加え、道内16信金・3信組と共同で2015年9月1日に設立した「ほっかいどう地方創生ファンド」および、2019年4月1日に設立した「どさんこ地域活性化ファンド」から出資しましたのでお知らせいたします。

メディカルフォトニクス株式会社は、北海道大学大学院情報科学研究科の長年にわたる研究成果として生み出された技術で各種特許を取得し、世界初となる、光技術で血中脂質を計測する「非侵襲脂質計測器※」を開発したベンチャー企業です。

※非侵襲脂質計測器とは、人体に無害な近赤外光を照射し、体内を透過して出てきた光を分析する技術により、採血することなく、簡便に血液情報を得ることを可能とした計測器のこと。

今般、採血せずに、肥満や動脈硬化の原因となる血液のニゴリ（＝摂取したアブラ）を見える化する健康管理機器（製品名：スマートニゴリチェッカーキャライド）および専用アプリが商品化されました。本商品の普及により、生活習慣病の予防および医療費削減や生活の質を向上させることなど、新しいヘルスケアの新習慣を提供することが期待されます。

当行および北海道ベンチャーキャピタルは、同社の技術の優位性を評価し、投融資を実施いたしました。今後は、様々なネットワークを活用し人的サポートも含め、同社の業容拡大を支援してまいります。

【メディカルフォトニクス株式会社 企業概要】

本社所在地 札幌市北区北21条西12丁目 コラボ北海道 Dルーム
代表者 代表取締役 飯永 一也
設立年月日 2015年2月
事業内容 健康管理機器及び医療機器の開発・販売
U R L <https://med-photo.co.jp/>

〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。
ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

【本件のお問い合わせ先】

北海道銀行 コンサルティング営業部 高宮・松田 TEL 011-233-1052
広報CSR室 小山・西東 TEL 011-233-1005
北海道ベンチャーキャピタル(株) 大口 TEL 011-738-7380